

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合や、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して整理する必要がある場合に設置する会計です。平成 27 年度は 15 の特別会計があります。

会計別決算収支の状況は、次表のとおりです。

(単位：千円)

区 分	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支	歳入のうち他会計繰入金	歳出のうち他会計繰出金
国民健康保険（事業）	12,898,263	12,852,514	23,244	0	23,244	985,525	36,669
国民健康保険（直診）	244,880	244,880	0	0	0	107,417	0
後期高齢者医療	970,444	968,903	2,215	0	2,215	342,565	0
介護保険	8,351,417	8,214,878	220,894	0	220,894	1,199,742	0
介護予防支援	76,671	76,671	0	0	0	23,819	0
簡易水道	721,572	703,789	15,817	5,309	13,735	205,821	0
地方卸売市場	35,970	32,201	10,867	0	10,867	0	2,500
大島航路	64,633	64,633	0	0	0	8,644	0
土地区画整理	69,530	69,530	0	0	0	60,868	8,428
特定環境保全公共下水道	743,659	727,412	16,939	16,247	0	219,404	0
農業集落排水	416,950	416,950	0	0	0	293,945	0
漁業集落排水	209,223	209,223	0	0	0	164,448	0
小規模集合排水処理	14,522	14,522	0	0	0	13,628	0
生活排水処理	58,056	58,056	0	0	0	15,402	0
飲料水供給	44,953	44,953	202	0	0	35,404	0
合 計	24,920,742	24,699,113	221,629	21,556	200,073	3,676,634	47,597

※ 他会計繰入金のうち国民健康保険（直診勘定）は、一般会計及び国民健康保険事業勘定からの繰入金の合計

他会計繰入金は、36 億 7,663 万円で、そのうち一般会計繰入金は、36 億 3,996 万円です。繰入金を会計別にみると、主なものは、介護保険特別会計 11 億 9,974 万円、国民健康保険特別会計（事業勘定）9 億 8,552 万円となっています。

(1) 国民健康保険特別会計（事業勘定）

ア 決算の概要

歳入額	12,898,263,410円
歳出額	12,852,513,687円
歳入歳出差引額	45,749,723円

本会計の決算額は、上記のとおりです。

実質収支は4,575万円の黒字となっており、前年度実質収支を控除した単年度収支は、2,250万円の黒字となっています。

イ 歳入

予算現額	13,054,647,000円		
調定額	13,413,823,716円	（予算現額に対する割合	102.8％）
収入済額	12,898,263,410円	（予算現額に対する割合	98.8％）
		（調定額に対する割合	96.2％）
還付未済額	55,300円		
不納欠損額	37,747,209円		
収入未済額	477,868,397円	（調定額に対する割合	3.6％）

収入済額は、128億9,826万円となっており、収入未済額は、4億7,786万円となっています。収入済額の款別年度比較は、次表のとおりです。

区分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
国民健康保険税	1,934,887	15.0	1,994,764	17.9	△ 59,877	△ 3.0
使用料及び手数料	1,446	0.0	1,378	0.0	68	4.9
国庫支出金	2,748,436	21.3	2,901,839	26.1	△ 153,403	△ 5.3
療養給付費等交付金	504,771	3.9	220,233	2.0	284,538	129.2
前期高齢者交付金	2,967,816	23.0	2,866,662	25.8	101,154	3.5
県支出金	862,376	6.7	640,708	5.8	221,668	34.6
共同事業交付金	2,702,660	21.0	1,293,832	11.6	1,408,828	108.9
財産収入	398	0.0	439	0.0	△ 41	△ 9.3
繰入金	1,105,525	8.6	1,155,943	10.4	△ 50,418	△ 4.4
繰越金	23,244	0.2	13,061	0.1	10,183	78.0
諸収入	46,703	0.3	34,697	0.3	12,006	34.6
計	12,898,263	100.0	11,123,556	100.0	1,774,707	16.0

歳入決算額は、前年度に比べ17億7,470万円(16.0%)増加しています。これは主に国庫支出金が1億5,340万円(4.2%)減少したものの、共同事業交付金が14億882万円(108.9%)、療養給付費等交付金が2億8,453万円(129.2%)、県支出金が2億2,166万円(34.6%)それぞれ増加したことによるものです。

歳入の主なものは、前期高齢者交付金(23.0%)、国庫支出金(21.3%)、共同事業交付金(21.0%)、国民健康保険税(15.0%)です。

国民健康保険税収入状況の年度比較は、次表のとおりです。

国民健康保険税収入状況

(単位：千円、%)

区 分		平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
					増減額	増減率
現年課税分	調 定 額	1,925,143	2,011,668	2,117,996	△ 86,525	△ 4.3
	収 入 済 額	1,802,943	1,882,760	1,979,967	△ 79,817	△ 4.2
	不納欠損額	720	256	1,348	464	181.3
	還付未済額	55	75	32	△ 20	△ 26.7
	収入未済額	121,535	128,727	136,713	△ 7,192	△ 5.6
	収 納 率	93.7	93.6	93.5	0.1	—
滞納繰越分	調 定 額	525,274	570,367	615,898	△ 45,093	△ 7.9
	収 入 済 額	131,944	112,004	108,468	19,940	17.8
	不納欠損額	37,027	54,073	66,526	△ 17,046	△ 31.5
	還付未済額	0	0	0	0	—
	収入未済額	356,302	404,290	440,904	△ 47,988	△ 11.9
	収 納 率	25.1	19.6	17.6	5.5	—
合 計	調 定 額	2,450,417	2,582,035	2,733,894	△ 131,618	△ 5.1
	収 入 済 額	1,934,887	1,994,764	2,088,435	△ 59,877	△ 3.0
	不納欠損額	37,747	54,329	67,874	△ 16,582	△ 30.5
	還付未済額	55	75	32	△ 20	△ 26.7
	収入未済額	477,838	533,017	577,617	△ 55,179	△ 10.4
	収 納 率	79.0	77.3	76.4	1.7	—

国民健康保険税の調定額は、前年度に比べ1億3,161万円(5.1%)減少し、収入済額は、5,987万円(3.0%)減少しています。

収納率は、現年課税分が93.7%で、前年度に比べ0.1ポイント、滞納繰越分が25.1%で、前年度に比べ5.5ポイントそれぞれ向上し、現年・滞納繰越合計の収納率は、79.0%となり、前年度に比べ1.7ポイント向上しています。

不納欠損額は、3,774万円、前年度に比べ1,658万円(30.5%)減少しています。

収入未済額は、4億7,783万円、前年度に比べ5,517万円(10.4%)減少しています。

ウ 歳出

予算現額	13,054,647,000円		
支出済額	12,852,513,687円	(予算現額に対する割合	98.5%)
不用額	202,133,313円		

支出済額は、128億5,251万円となっています。

支出済額の款別年度別比較は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	151,742	1.2	148,992	1.3	2,750	1.8
保険給付費	7,690,075	59.8	7,526,519	67.8	163,556	2.2
後期高齢者支援金	1,200,104	9.4	1,250,574	11.3	△ 50,470	△ 4.0
前期高齢者納付金	775	0.0	957	0.0	△ 182	△ 19.0
老人保健拠出金	56	0.0	56	0.0	0	0.0
介護納付金	491,176	3.8	570,345	5.3	△ 79,169	△ 13.9
共同事業拠出金	3,022,611	23.5	1,357,560	12.2	1,665,051	122.7
保健事業	80,324	0.6	83,450	0.8	△ 3,126	△ 3.7
基金積立金	23,642	0.2	13,500	0.1	10,142	75.1
諸支出金	192,008	1.5	148,358	1.3	43,650	29.4
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	12,852,514	100.0	11,100,311	100.1	1,752,203	15.8

歳出決算額は前年度に比べ17億5,220万円(15.8%)増加しています。これは、主に介護納付金が7,916万円(13.9%)、後期高齢者支援金が5,047万円(4.0%)それぞれ減少したものの、共同事業拠出金が16億6,505万円(122.7%)、保険給付費が1億6,355万円(2.2%)それぞれ増加したことによるものです。

事業の概況は、次表のとおりです。

事業の概況

区 分	単位	平成27年度	平成26年度	対前年度比較	
				増減	増減率 (%)
平均加入世帯数	世帯	13,395	13,821	△ 426	△ 3.1
平均被保険者数	人	22,228	23,255	△ 1,027	△ 4.4
保険税額(現年課税分)	千円	1,925,143	2,011,668	△ 86,525	△ 4.3
1世帯当たり保険税額	円	143,721	145,552	△ 1,831	△ 1.3
1人当たり保険税額	円	86,609	86,505	104	0.1
療養諸費件数	件	362,586	373,473	△ 10,887	△ 2.9
療養諸費費用額	千円	9,058,083	8,943,460	114,623	1.3
1件当たり療養諸費費用額	円	24,982	23,947	1,035	4.3
1人当たり療養諸費費用額	円	407,508	384,582	22,926	6.0
診療費件数	件	231,529	240,690	△ 9,161	△ 3.8
1人当たり受診件数	件	10.42	10.35	0.07	0.7

※療養諸費とは、療養（医療）の給付＋療養（医療）費等である。

※療養諸費件数とは、毎月保険医療機関等が審査機関に提出する診療報酬明細書の枚数である。

（診療報酬明細書は1人の患者に、月ごと保険医療機関等ごとに1枚作成する。）

平均加入世帯数、平均被保険者数、保険税額、療養諸費件数及び診療費件数などは、それぞれ減少していますが、療養諸費費用額や1人当たり受診件数などは、それぞれ増加しています。

(2) 国民健康保険特別会計(直診勘定)

ア 決算の概要

予 算 現 額	257,520,000円		
調 定 額	244,879,741円	(予算現額に対する割合	95.1%)
収 入 済 額	244,879,741円	(予算現額に対する割合	95.1%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳 出 決 算 額	244,879,741円	(予算現額に対する割合	95.1%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに2億4,487万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
診 療 収 入	110,273	45.0	114,873	39.5	△ 4,600	△ 4.0
使用料及び手数料	2,397	1.0	1,802	0.6	595	33.0
県 支 出 金	11,760	4.8	22,166	7.6	△ 10,406	△ 46.9
財 産 収 入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
繰 入 金	107,417	43.9	105,903	36.4	1,514	1.4
諸 収 入	831	0.3	1,039	0.4	△ 208	△ 20.0
市 債	12,200	5.0	45,200	15.5	△ 33,000	△ 73.0
計	244,880	100.0	290,985	100.0	△ 46,105	△ 15.8

歳入決算額は、前年度に比べ4,160万円(15.8%)減少しています。これは、主に市債が3,300万円(73.0%)、県支出金が1,040万円(46.9%)それぞれ減少したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	138,775	56.7	185,324	63.7	△ 46,549	△ 25.1
医 業 費	82,688	33.8	82,836	28.5	△ 148	△ 0.2
公 債 費	23,417	9.5	22,825	7.8	592	2.6
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	244,880	100.0	290,985	100.0	△ 46,105	△ 15.8

歳出決算額は、前年度に比べ 4,610 万円 (15.8%) 減少しています。これは、主に総務費が 4,654 万円 (25.1%)、医業費が 14 万円 (0.2%) それぞれ減少したことによるものです。

(3) 後期高齢者医療特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	980,111,000円		
調 定 額	975,778,113円	(予算現額に対する割合	99.6%)
収 入 済 額	970,443,863円	(予算現額に対する割合	99.0%)
		(調定額に対する割合	99.5%)
歳 出 決 算 額	968,902,963円	(予算現額に対する割合	98.9%)
歳入歳出差引額	1,540,900円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、9億7,044万円、歳出決算額は、9億6,890万円で、歳入歳出差引額は、154万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
後期高齢者医療保険料	610,893	63.0	619,469	63.9	△ 8,576	△ 1.4
使用料及び手数料	155	0.0	199	0.0	△ 44	△ 22.1
寄 附 金	0	0.0	0	0.0	0	—
繰 入 金	342,565	35.3	332,698	34.3	9,867	3.0
繰 越 金	2,215	0.2	645	0.1	1,570	243.4
諸 収 入	14,616	1.5	16,306	1.7	△ 1,690	△ 10.4
計	970,444	100.0	969,316	100.0	1,128	0.1

歳入決算額は、前年度に比べ112万円（0.1%）増加しています。これは、主に後期高齢者医療保険料が857万円（1.4%）減少したものの、繰入金が986万円（3.0%）増加したことによるものです。

後期高齢者医療保険料収入状況は、次表のとおりです。

（単位：千円、%）

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	616,227	624,745	634,819	△ 8,518	△ 1.4
収 入 済 額	610,893	619,469	627,540	△ 8,576	△ 1.4
不 納 欠 損 額	961	1,266	733	△ 305	△ 24.1
還 付 未 済 額	208	265	284	△ 57	△ 21.5
収 入 未 済 額	4,581	4,275	6,830	306	7.2
収 納 率	99.1	99.2	98.9	△ 0.1	—

保険料の収納率は、99.1%で、前年度に比べ0.1ポイント低下しています。

不納欠損額は、96万円で、前年度に比べ30万円（24.1%）減少しています。

収入未済額は、458万円で、前年度に比べ30万円（7.2%）増加しています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	25,378	2.6	22,512	2.3	2,866	12.7
分担金及び負担金	943,329	97.4	943,581	97.6	△ 252	0.0
諸 支 出 金	195	0.0	1,008	0.1	△ 813	△ 80.7
計	967,101	100.0	967,101	100.0	0	0.0

歳出決算額は、前年度に比べ180万円(0.2%)増加しています。これは、主に総務費が286万円(12.7%)増加したことによるものです。

(4) 介護保険特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	8,536,076,000円		
調 定 額	8,392,943,854円	(予算現額に対する割合	98.3%)
収 入 済 額	8,351,416,633円	(予算現額に対する割合	97.8%)
		(調定額に対する割合	99.5%)
歳 出 決 算 額	8,214,877,584円	(予算現額に対する割合	96.2%)
歳入歳出差引額	136,539,049円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、83億5,141万円、歳出決算額は、82億1,487万円で、歳入歳出差引額は、1億3,653万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
保 険 料	1,472,098	17.6	1,509,600	17.7	△ 37,502	△ 2.5
使用料及び手数料	424	0.0	328	0.0	96	29.3
国 庫 支 出 金	2,225,331	26.7	2,241,270	26.3	△ 15,939	△ 0.7
支 払 基 金 交 付 金	2,129,101	25.5	2,283,088	26.8	△ 153,987	△ 6.7
県 支 出 金	1,102,824	13.2	1,132,216	13.3	△ 29,392	△ 2.6
財 産 収 入	442	0.0	361	0.0	81	22.4
繰 入 金	1,199,742	14.4	1,187,801	14.0	11,941	1.0
繰 越 金	220,894	2.6	156,799	1.9	64,095	40.9
分担金及び負担金	66	0.0	57	0.0	9	15.8
諸 収 入	496	0.0	1,507	0.0	△ 1,011	△ 67.1
計	8,351,417	100.0	8,513,027	100.0	△ 161,610	△ 1.9

歳入決算額は、前年度に比べ1億6,161万円(1.9%)減少しています。これは主に繰越金が6,409万円(40.9%)増加したものの、支払基金交付金が1億5,398万円(6.7%)、保険料が3,750万円(2.5%)、県支出金が2,939万円(2.6%)それぞれ減少したことによるものです。

介護保険料収入状況は、次表のとおりです。

介護保険料収入状況

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	1,513,607	1,557,239	1,513,401	△ 43,632	△ 2.8
収 入 済 額	1,472,098	1,509,600	1,470,225	△ 37,502	△ 2.5
不 納 欠 損 額	10,874	12,399	8,084	△ 1,525	△ 12.3
還 付 未 済 額	367	692	502	△ 325	△ 47.0
収 入 未 済 額	31,001	35,932	35,594	△ 4,931	△ 13.7
収 納 率	97.3	96.9	97.1	0.4	—

介護保険料の収納率は、前年度に比べ0.4ポイント向上して97.3%となっています。
 不納欠損額は、前年度に比べ152万円（12.3%）減少して1,087万円となり、収入未済額は、493万円（13.7%）減少して3,100万円となっています。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

（単位：千円、%）

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	219,355	2.7	202,946	2.4	16,409	8.1
保 険 給 付 費	7,397,522	90.0	7,719,652	93.1	△ 322,130	△ 4.2
地 域 支 援 事 業 費	255,040	3.1	158,466	1.9	96,574	60.9
基 金 積 立 金	221,335	2.7	157,160	1.9	64,175	40.8
諸 支 出 金	121,625	1.5	53,909	0.7	67,716	125.6
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	8,214,878	100.0	8,292,133	100.0	△ 77,255	△ 0.9

歳出決算額は、前年度に比べ7,725万円（0.9%）減少しています。これは主に地域支援事業費が9,657万円（60.9%）、諸支出金が6,771万円（125.6%）、基金積立金が6,417万円（40.8%）それぞれ増加したものの、保険給付費が3億2,213万円（4.2%）減少したことによるものです。

介護保険サービス給付状況は、次表のとおりです。

(単位：件、千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度増減				
	件数	給付費	件数	給付費	件数	率	給付費	率	
居 宅 サ ー ビ ス	訪問サービス	18,513	1,321,613	21,669	1,404,555	△ 3,156	△ 14.6	△ 82,942	△ 5.9
	通所サービス	20,180	127,960	23,273	1,431,740	△ 3,093	△ 13.3	△ 160,780	△ 11.2
	短期入所サービス	3,468	351,596	3,713	365,549	△ 245	△ 6.6	△ 13,953	△ 3.8
	福祉用具購入	326	8,192	404	11,025	△ 78	△ 19.3	△ 2,833	△ 25.7
	住宅改修	371	27,795	397	32,315	△ 26	△ 6.5	△ 4,520	△ 14.0
	計	42,858	2,980,156	49,456	3,245,184	△ 6,598	△ 13.3	△ 265,028	△ 8.2
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス	認知症対応型通所介護	715	68,900	840	84,050	△ 125	△ 14.9	△ 15,150	△ 18.0
	小規模多機能型居宅介護	330	42,573	311	40,552	19	6.1	2,021	5.0
	認知症対応型共同生活介護	2,300	525,863	2,105	493,389	195	9.3	32,474	6.6
	地域密着型介護老人福祉施設	1,199	299,926	1,191	299,209	8	0.7	717	0.2
	計	4,544	937,261	4,447	917,200	97	2.2	20,061	2.2
施 設 サ ー ビ ス	介護老人福祉施設	4,195	985,735	4,258	1,035,081	△ 63	△ 1.5	△ 49,346	△ 4.8
	介護老人保健施設	4,557	1,142,793	4,631	1,159,529	△ 74	△ 1.6	△ 16,736	△ 1.4
	介護療養型医療施設	15	3,293	12	4,597	3	25.0	△ 1,304	△ 28.4
	計	8,767	2,131,821	8,901	2,199,207	△ 134	△ 1.5	△ 67,386	△ 3.1
合 計	56,169	6,049,238	62,804	6,361,590	△ 6,635	△ 10.6	△ 312,352	△ 4.9	

介護保険サービス給付状況については、地域密着型サービスの件数が前年度に比べ97件(2.2%)、給付費が2,006万円(2.2%)増加したものの、居宅サービス、施設サービスの給付件数、給付費はそれぞれ減少しています。サービス全体の件数は56,169件で、給付費は60億4,923万円です。

(5) 介護予防支援事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	78,338,000円		
調 定 額	76,670,556円	(予算現額に対する割合	97.9%)
収 入 済 額	76,670,556円	(予算現額に対する割合	97.9%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳 出 決 算 額	76,670,556円	(予算現額に対する割合	97.9%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額と歳出決算額は、ともに7,667万円で、実質収支は、0円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
サービス収入	52,851	68.9	64,754	98.7	△ 11,903	△ 18.4
繰入金	23,819	31.1	835	1.3	22,984	2,752.6
計	76,671	100.0	65,589	100.0	11,082	16.9

歳入決算額は、前年度に比べ1,108万円（16.9%）増加しています。これは、繰入金が2,298万円（6.5%）増加したことなどによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
サービス事業費	76,671	100.0	65,589	100.0	11,082	16.9
計	76,671	100.0	65,589	100.0	11,082	16.9

歳出決算額は、前年度に比べ1,108万円（16.9%）増加しています。

(6) 簡易水道事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	773,777,000円		
調 定 額	775,013,998円	(予算現額に対する割合	100.2%)
収 入 済 額	721,572,361円	(予算現額に対する割合	93.3%)
		(調定額に対する割合	93.1%)
歳 出 決 算 額	703,789,113円	(予算現額に対する割合	91.0%)
歳入歳出差引額	17,783,248円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、7億2,157万円、歳出決算額は、7億378万円で、歳入歳出差引額は、1,778万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	656	0.1	2,187	0.3	△ 1,531	△ 70.0
使用料及び手数料	315,848	43.8	317,745	40.2	△ 1,897	△ 0.6
国庫支出金	26,661	3.7	37,300	4.7	△ 10,639	△ 28.5
財産収入	27	0.0	27	0.0	0	0.0
繰入金	205,821	28.5	225,189	31.4	△ 19,368	△ 8.6
繰越金	15,817	2.2	24,288	3.1	△ 8,471	△ 34.9
諸収入	54,443	7.5	60,159	7.6	△ 5,716	△ 9.5
市債	102,300	14.2	123,600	15.6	△ 21,300	△ 17.2
計	721,572	100.0	790,496	100.0	△ 68,924	△ 8.7

歳入決算額は、前年度に比べ6,892万円(8.7%)減少しています。これは、財産収入を除く各項目がそれぞれ減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

使用料収入状況

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調定額	325,449	328,250	329,734	△ 2,801	△ 0.9
収入済額	315,758	317,645	317,315	△ 1,887	△ 0.6
不納欠損額	784	449	456	335	74.6
収入未済額	8,908	10,155	11,963	△ 1,247	△ 12.3
収納率	97.0	96.8	96.2	0.6	—

使用料収入状況は、前年度に比べ収納率が0.2ポイント向上しています。収入未済額は、前年度に比べ124万円(12.3%)減少しています。引き続き収入未済額及び不納欠損額の減少に努めていきます。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
簡易水道費	422,883	60.1	479,381	61.9	△ 56,498	△ 11.8
公債費	280,906	39.9	295,298	38.1	△ 14,392	△ 4.9
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	703,789	100.0	774,679	100.0	△ 70,890	△ 9.2

歳出決算額は、前年度に比べ7,089万円(9.2%)減少しています。これは主に簡易水道費が5,649万円(11.8%)減少したことによるものです。

なお、繰越明許費繰越額は、5,308万円で、送配水管整備単独事業です。

(7) 地方卸売市場事業特別会計

ア 決算の概要

予算現額	36,081,000円		
調定額	35,970,246円	(予算現額に対する割合	99.7%)
収入済額	35,970,246円	(予算現額に対する割合	99.7%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳出決算額	32,200,739円	(予算現額に対する割合	89.2%)
歳入歳出差引額	3,769,507円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、3,597万円、歳出決算額は、3,220万円で、歳入歳出差引額は、376万円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
使用料及び手数料	25,080	69.7	26,383	79.9	△ 1,303	△ 4.9
財産収入	21	0.1	21	0.1	0	0.0
繰入金	0	0.0	0	0.0	0	—
繰越金	10,867	30.2	6,602	20.0	4,265	64.6
諸収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
計	35,970	100.0	33,007	100.0	2,963	9.0

歳入決算額は、前年度に比べ 296 万円（9.0%）増加しています。これは、主に繰越金が増加したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

（単位：千円、%）

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
市 場 費	32,201	100.0	22,140	100.0	10,061	45.4
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	32,201	100.0	22,140	100.0	10,061	45.4

歳出決算額は、前年度に比べ 1,006 万円（45.4%）増加しています。これは、主に市場事業費が増加したことによるものです。

（8）大島航路事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	66,845,000円		
調 定 額	64,633,186円	（予算現額に対する割合	96.7 %）
収 入 済 額	64,633,186円	（予算現額に対する割合	96.7 %）
		（調定額に対する割合	100.0 %）
歳 出 決 算 額	64,633,186円	（予算現額に対する割合	96.7 %）
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに 6,463 万円で、歳入歳出差引額は、0 円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
事業収入	13,252	20.5	13,624	21.4	△ 372	△ 2.7
国庫支出金	20,480	31.7	19,469	30.6	1,011	5.2
県支出金	21,326	33.0	22,858	35.9	△ 1,532	△ 6.7
繰入金	8,644	13.4	7,503	11.8	1,141	15.2
繰越金	0	0.0	0	0.0	0	—
諸収入	931	1.4	206	0.2	725	351.9
消費税還付金	0	0.0	0	0.0	0	—
計	64,633	100.0	63,660	99.9	973	1.5

歳入決算額は、前年度に比べ97万円(1.5%)増加しています。これは、県支出金が153万円(6.7%)減少したものの、繰入金が114万円(15.2%)、国庫支出金が101万円(5.2%)それぞれ増加したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総務費	18,128	28.0	18,665	29.3	△ 537	△ 2.9
事業費	37,337	57.8	41,077	67.7	△ 3,740	△ 9.1
公債費	9,168	14.2	3,918	6.2	5,250	134.0
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	64,633	100.0	63,660	103.2	973	1.5

歳出決算額は、前年度に比べ97万円(1.5%)増加しています。

(9) 土地区画整理事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	69,531,000円		
調 定 額	69,530,484円	(予算現額に対する割合	100.0%)
収 入 済 額	69,530,484円	(予算現額に対する割合	100.0%)
		(調定額に対する割合	100.0%)
歳 出 決 算 額	69,530,484円	(予算現額に対する割合	100.0%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに6,953万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	8,662	12.5	26,476	30.3	△ 17,814	△ 67.3
繰 入 金	60,868	87.5	60,868	69.7	0	0.0
諸 収 入	0	0.0	0	0.0	0	-
計	69,530	100.0	87,344	100.0	△ 17,814	△ 20.4

歳入決算額は、前年度に比べ1,781万円(20.4%)減少しています。これは、分担金及び負担金が減少したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
土地区画整理事業費	8,662	12.5	26,476	30.3	△ 17,814	△ 67.3
公 債 費	60,868	87.5	60,868	69.7	0	0.0
計	69,530	100.0	87,344	100.0	△ 17,814	△ 20.4

歳出決算額は、前年度に比べ1,781万円(20.4%)減少しています。これは、土地区画整理事業費が減少したことによるものです。

(10) 特定環境保全公共下水道事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	887,332,000円		
調 定 額	871,773,978円	(予算現額に対する割合	98.2%)
収 入 済 額	743,658,595円	(予算現額に対する割合	83.8%)
		(調定額に対する割合	85.3%)
歳 出 決 算 額	727,411,595円	(予算現額に対する割合	82.0%)
歳入歳出差引額	16,247,000円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額は、7億4,365万円、歳出決算額は、7億2,741万円で、歳入歳出差引額は、1,624万円です。

主な事業は、上浦、鶴見、蒲江地区の処理場の維持管理事業及び建設改良事業（蒲江）です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	5,140	0.7	8,049	1.4	△ 2,909	△ 36.1
使用料及び手数料	52,767	7.1	51,230	8.6	1,537	3.0
国庫支出金	193,264	26.0	135,127	22.8	58,137	43.0
県支出金	7,287	1.0	7,287	1.2	0	0.0
財産収入	3	0.0	3	0.0	0	0.0
繰入金	226,693	30.5	198,214	33.5	28,479	14.4
繰越金	16,939	2.3	7,970	1.3	8,969	112.5
諸収入	22,765	3.1	23,939	4.0	△ 1,174	△ 4.9
市債	218,800	29.4	158,600	26.8	60,200	38.0
消費税還付金	0	0.0	2,379	0.4	△ 2,379	△ 100.0
計	743,659	100.0	592,799	100.0	150,860	25.4

歳入決算額は、前年度に比べ1億5,086万円(25.4%)増加しています。これは、主に市債が6,020万円(38.0%)増加したことなどによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	53,736	52,155	49,041	1,581	3.0
収 入 済 額	52,767	51,230	48,176	1,537	3.0
不 納 欠 損 額	16	19	6	△ 3	△ 15.8
収 入 未 済 額	952	906	859	46	5.1
収 納 率	98.2	98.2	98.2	0.0	—

使用料の収納率は、98.2%で、前年度と同率です。

収入未済額は、95万円で、前年度に比べ4万円（5.1%）増加しています。引き続き徴収強化に努めていきます。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
特 環 下 水 道 費	605,183	83.2	476,898	82.8	128,285	26.9
公 債 費	122,229	16.8	98,962	17.2	23,267	23.5
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	727,412	100.0	575,860	100.0	151,552	26.3

歳出決算額は、前年度に比べ1億5,155万円（26.3%）増加しています。これは、主に特環下水道費が1億2,828万円（4.6%）増加したことによるものです。特環下水道費の増の主なものは、蒲江建設改良費です。

なお、繰越明許費繰越額は、1億4,302万円で、蒲江建設改良費です。

水洗化率は、上浦地区が87.1%で、前年度に比べ2.5ポイント向上しています。鶴見地区は、94.7%で、前年度に比べ4.9ポイント低下しています。蒲江地区は、46.0%で、前年度に比べ3.5ポイント低下しています。今後も更なる水洗化の促進に努めていきます。

(11) 農業集落排水事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	421,040,000円		
調 定 額	419,338,612円	(予算現額に対する割合	99.6%)
収 入 済 額	416,950,162円	(予算現額に対する割合	99.0%)
		(調定額に対する割合	99.4%)
歳 出 決 算 額	416,950,162円	(予算現額に対する割合	99.0%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに4億1,695万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

主な事業は、10地区の処理場の維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	1,063	0.3	1,430	0.3	△ 367	△ 25.7
使用料及び手数料	95,613	22.9	96,008	19.1	△ 395	△ 0.4
国庫支出金	4,000	1.0	40,899	8.1	△ 36,899	△ 90.2
県支出金	11,124	2.7	11,124	2.2	0	0.0
財産収入	5	0.0	5	0.0	0	0.0
繰入金	305,074	73.2	305,889	60.8	△ 815	△ 0.3
繰越金	0	0.0	214	0.0	△ 214	皆減
諸収入	71	0.0	16	0.0	55	343.8
市債	0	0.0	47,200	9.4	△ 47,200	△ 100.0
計	416,950	100.0	502,785	100.0	△ 85,835	△ 17.1

歳入決算額は、前年度に比べ8,583万円(17.1%)減少しています。これは、主に市債が4,720万円(皆減)、国庫支出金が3,689万円(90.2%)それぞれ減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	98,002	98,255	96,876	△ 253	△ 0.3
収 入 済 額	95,613	96,008	93,942	△ 395	△ 0.4
不 納 欠 損 額	82	78	22	4	5.1
収 入 未 済 額	2,306	2,169	2,912	137	6.3
収 納 率	97.6	97.7	97.0	△ 0.1	—

使用料の収納率は、97.6%で、前年度に比べ0.1ポイント低下しています。

収入未済額は、前年度に比べ13万円(6.3%)増加しています。引き続き収入未済額の減少に努めていきます。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	145,967	35.0	141,691	28.2	4,276	3.0
農業集落排水施設建設費	11,068	2.7	98,645	19.6	△ 87,577	△ 88.8
公 債 費	259,915	62.3	262,449	52.2	△ 2,534	△ 1.0
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	416,950	100.0	502,785	100.0	△ 85,835	△ 17.1

歳出決算額は、前年度に比べ8,593万円(17.1%)減少しています。これは、総務費が427万円(3.0%)増加したものの、農業集落排水施設建設費が8,757万円(88.8%)減少したことによるものです。

水洗化率は、前年度に比べ0.3ポイント向上して87.9%となっています。

(12) 漁業集落排水事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	211,616,000円		
調 定 額	210,145,011円	(予算現額に対する割合)	99.3%
収 入 済 額	209,222,815円	(予算現額に対する割合)	98.9%
		(調定額に対する割合)	99.6%
歳 出 決 算 額	209,222,815円	(予算現額に対する割合)	98.9%
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに2億922万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

主な事業は、11地区の処理場の維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	1,823	0.9	1,709	1.4	114	6.7
使用料及び手数料	33,652	16.0	34,272	16.1	△ 620	△ 1.8
県 支 出 金	4,645	2.2	4,645	2.2	0	0.0
財 産 収 入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
繰 入 金	169,095	80.8	172,808	81.0	△ 3,713	△ 2.1
繰 越 金	5	0.0	0	0.0	5	皆減
諸 収 入	0	0.0	0	0.0	0	-
計	209,223	100.0	213,436	100.7	△ 4,213	△ 2.0

歳入決算額は、前年度に比べ421万円(2.0%)減少しています。これは、主に繰入金が371万円(2.1%)減少したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	34,288	34,992	35,239	△ 704	△ 2.0
収 入 済 額	33,652	34,272	34,380	△ 620	△ 1.8
不 納 欠 損 額	30	7	7	23	328.6
収 入 未 済 額	606	714	853	△ 108	△ 15.1
収 納 率	98.1	97.9	97.6	0.2	—

使用料の収納率は、98.1%で、前年度に比べ0.2ポイント向上しています。

収入未済額は、60万円で、前年度に比べ10万円(15.1%)減少しています。引き続き収入未済額の減少に努めていきます。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	95,838	45.8	93,703	43.9	2,135	2.3
漁業集落排水施設建設費	0	0.0	0	0.0	0	—
公 債 費	113,385	54.2	119,732	56.1	△ 6,347	△ 5.3
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	209,223	100.0	213,436	100.0	△ 4,213	△ 2.0

歳出決算額は、前年度に比べ421万円(2.0%)減少しています。これは、総務費が213万円(2.3%)増加したものの、公債費が634万円(5.3%)減少したことによるものです。

水洗化率は、前年度に比べ0.8ポイント低下して71.7%となっています。引き続き水洗化の普及促進に努めていきます。

(13) 小規模集合排水処理事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	14,854,000円		
調 定 額	14,544,602円	(予算現額に対する割合	97.9%)
収 入 済 額	14,521,772円	(予算現額に対する割合	97.8%)
		(調定額に対する割合	99.8%)
歳 出 決 算 額	14,521,772円	(予算現額に対する割合	97.8%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、前記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに1,452万円で、歳入歳出差引額は、0円です。

主な事業は、猿戸地区等3地区の処理場の維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
使用料及び手数料	894	6.2	886	6.4	8	0.9
繰 入 金	13,628	93.8	12,868	93.6	760	5.9
計	14,522	100.0	13,754	100.0	31	0.2

歳入決算額は、前年度に比べ76万円(5.6%)増加しています。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調 定 額	917	919	947	△ 2	△ 0.2
収 入 済 額	894	886	916	8	0.9
不 納 欠 損 額	0	0	0	0	—
収 入 未 済 額	23	34	32	△ 11	△ 32.4
収 納 率	97.5	96.3	96.6	1.2	—

使用料の収納率は、97.5%で、前年度に比べ1.2ポイント向上しています。受益者負担の原則からも収入未済額の減少に努めていきます。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	3,695	25.4	2,927	21.3	768	26.2
公 債 費	10,827	74.6	10,827	78.7	0	0.0
計	14,522	100.0	13,754	100.0	31	0.2

歳出決算額は、前年度に比べ76万円(5.6%)増加しています。

(14) 生活排水処理事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	58,644,000円		
調 定 額	58,442,282円	(予算現額に対する割合	99.7%)
収 入 済 額	58,055,612円	(予算現額に対する割合	99.0%)
		(調定額に対する割合	99.3%)
歳 出 決 算 額	58,055,612円	(予算現額に対する割合	99.0%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに5,805万円で、歳入歳出差引額は、0円です。主な事業は、市町村設置型合併浄化槽(直川、米水津及び蒲江地区)の維持管理事業及び生活排水処理施設建設事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	916	1.6	916	1.6	0	0.0
使用料及び手数料	33,231	57.2	33,084	58.5	147	0.4
国庫支出金	2,626	4.5	4,331	3.1	△ 1,705	△ 39.4
県支出金	740	1.3	740	1.3	0	0.0
財産収入	0	0.0	0	0.0	0	—
繰入金	16,142	27.8	15,010	26.5	1,132	7.5
市債	4,400	7.6	2,500	4.4	1,900	76.0
計	58,056	100.0	56,581	95.4	1,475	2.6

歳入決算額は、前年度に比べ147万円(2.6%)増加しています。これは、主に国庫支出金が170万円(39.4%)減少したものの、市債が190万円(76.0%)、繰入金が113万円(7.5%)それぞれ増加したことによるものです。

使用料収入状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度	平成26年度	平成25年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
調定額	33,618	33,422	32,235	196	0.6
収入済額	33,231	33,084	31,857	147	0.4
不納欠損額	13	35	10	△ 22	△ 62.9
収入未済額	374	303	369	71	23.4
収納率	98.8	99.0	98.8	△ 0.2	—

使用料の収納率は、98.8%で、前年度に比べ0.2ポイント低下しています。

収入未済額は、37万円で、前年度に比べ7万円(23.4%)増加しています。引き続き収入未済額の減少に努めていきます。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
総 務 費	40,443	69.7	39,238	69.4	1,205	3.1
生活排水処理施設建設費	8,021	13.8	7,885	13.9	136	1.7
公 債 費	9,592	16.5	9,458	16.7	134	1.4
計	58,056	100.0	56,581	100.0	1,475	2.6

歳出決算額は、前年度に比べ147万円(2.4%)増加しています。これは主に総務費が120万円(3.1%)増加したことによるものです。

(15) 飲料水供給事業特別会計

ア 決算の概要

予 算 現 額	48,865,000円		
調 定 額	45,027,694円	(予算現額に対する割合	92.1%)
収 入 済 額	44,952,529円	(予算現額に対する割合	92.0%)
		(調定額に対する割合	99.8%)
歳 出 決 算 額	44,952,529円	(予算現額に対する割合	92.0%)
歳入歳出差引額	0円		

当年度の決算額は、上記のとおりで、歳入決算額、歳出決算額は、ともに4,495万円で、歳入歳出差し引き額は、0円です。

主な事業は、飲料水供給事業維持管理事業です。

イ 歳入

歳入の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	0	0.0	27	0.0	△ 27	皆減
使用料及び手数料	4,318	9.6	4,238	4.7	80	1.9
国庫支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
県支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
繰入金	35,404	78.8	31,986	35.1	3,418	10.7
繰越金	202	0.4	0	0.0	202	皆増
諸収入	4,528	10.1	0	0.0	4,528	皆増
市債	500	1.1	0	0.0	500	皆増
消費税還付金	0	0.0	58	0.1	△ 58	皆減
計	44,953	100.0	91,093	39.9	△ 46,140	△ 50.7

歳入決算額は、前年度に比べ864万円(23.8%)増加しています。これは、主に諸収入が452万円(皆増)、繰入金が341万円(10.7%)それぞれ増加したことによるものです。

ウ 歳出

歳出の決算状況は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区 分	平成27年度		平成26年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
飲料水供給事業費	20,630	45.9	10,958	30.3	9,672	88.3
公債費	24,322	54.1	25,149	69.7	△ 827	△ 3.3
予備費	0	0.0	0	0.0	0	—
計	44,953	100.0	36,107	100.0	8,846	24.5

歳出決算額は、前年度に比べ884万円(24.5%)増加しています。これは、主に飲料水供給事業費が967万円(88.3%)増加したことによるものです。